

2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ドラフト 上場取引所 東
コード番号 5070 URL <https://ir.draft.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 荒浪 昌彦
問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員 (氏名) 熊川 久貴 (TEL) 03-5412-1001
定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 2025年3月28日
有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	12,276	14.7	1,022	17.5	1,017	19.9	646	25.2
2023年12月期	10,702	29.1	870	703.3	848	868.6	516	—

(注) 包括利益 2024年12月期 654百万円(24.2%) 2023年12月期 527百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
2024年12月期	円 銭 64.33	円 銭 64.09	% 17.2	% 14.6	% 8.3
2023年12月期	51.41	51.23	16.0	12.9	8.1

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 ー百万円 2023年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年12月期	百万円 6,458	百万円 4,070	% 62.7	円 銭 403.45
2023年12月期	7,465	3,475	46.3	344.27

(参考) 自己資本 2024年12月期 4,052百万円 2023年12月期 3,457百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
2024年12月期	百万円 2,024	百万円 △898	百万円 △766	百万円 2,108
2023年12月期	234	△470	489	1,749

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 6.00	百万円 60	% 11.7	% 1.9
2024年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00	120	18.7	3.2
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00	—	—	—

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,600	△31.2	△260	—	△285	—	△296	—	△29.47
通期	13,300	8.3	1,150	12.4	1,110	9.1	670	3.7	66.71

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名)一、除外 一社(社名)一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	10,043,600株	2023年12月期	10,043,300株
② 期末自己株式数	2024年12月期	一株	2023年12月期	一株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	10,043,526株	2023年12月期	10,040,840株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	12,276	14.7	1,003	21.2	999	23.8	633	31.4
2023年12月期	10,702	29.1	827	748.4	807	902.8	481	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	63.05		62.81					
2023年12月期	47.98		47.81					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	6,455	3,916	60.4	388.13
2023年12月期	7,492	3,343	44.4	331.09

(参考) 自己資本 2024年12月期 3,898百万円 2023年12月期 3,325百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その記載内容を当社として保証するものではありません。
 また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、経済活動の正常化による緩やかな景気の回復が継続する一方で、円高に起因する物価上昇やマイナス金利解除による家計・企業への影響が懸念される等、依然として先行き不透明な状況が続きました。

創業より「ALL HAPPY BY DESIGN」を掲げ、従来にはない新しい空間デザインの提供など、デザインによる社会課題の解決を目指している当社グループでは、戦略としてプロジェクトを「レギュラープロジェクト（注1）」「プロポーザルプロジェクト（注2）」「リーディングプロジェクト（注3）」の3つに分類して事業に取り組んでおります。

当連結会計年度においても、「レギュラープロジェクト」を収益基盤としつつ、独自組織として設置している「山下泰樹建築デザイン研究所」を中心に「プロポーザルプロジェクト」「リーディングプロジェクト」で新たな事業の形、新たなデザインの価値を自ら創出する取り組みを推進してまいりました。

こうした活動をベースとして当社グループが提供するデザインへのニーズは引き続き旺盛であり、デザイン会社としての成長とともにプロジェクトの規模が大型化してきたことも相まって、当連結会計年度の売上高は12,276百万円となりました。前年同期比は114.7%であり、過去最高の売上高です。

販売費及び一般管理費は人件費を中心に増加したものの、前年同期比104.7%と売上高の伸びを大きく下回り、この結果、営業利益は1,022百万円（前年同期比117.5%）と、大幅な増益となりました。為替差損等の営業外損益を加味した経常利益は1,017百万円（前年同期比119.9%）、親会社株主に帰属する当期純利益は646百万円（前年同期比125.2%）となり、いずれも過去最高となりました。

なお、当社グループは、デザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。デザイン事業の売上高を領域別に示すと以下のとおりです。

領域別売上高(参考)

対象領域	前連結会計年度 (2023年12月期)	当連結会計年度 (2024年12月期)	
	実績(百万円)	実績(百万円)	前年同期比
ディスプレイデザイン・建築デザイン・その他	5,424	5,907	108.9%
オフィスデザイン・プロジェクトマネジメント・その他	5,278	6,369	120.7
合計	10,702	12,276	114.7

- (注) 1. 「レギュラープロジェクト」は、クライアントからの依頼により獲得する受注型プロジェクトで、高い評価を得ているオフィスデザイン等、当社グループの業績の基盤を形成しております。
2. 「プロポーザルプロジェクト」は、「レギュラープロジェクト」と「リーディングプロジェクト」の中間に位置し、当社グループが自ら企画・提案し、場合によっては先行投資を行うプロジェクトで、受注型とは異なる収益モデルを実現します。
3. 「リーディングプロジェクト」は、大規模な建築コンペティションや設計競技を通して挑戦するプロジェクトで、新たなデザイン領域を開拓し、当社グループの設計技術及びブランド価値を向上させる取り組みです。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は6,458百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,006百万円減少いたしました。これは、主に現金及び預金が359百万円増加したこと、建設仮勘定が863百万円増加したこと及び売掛金及び契約資産が2,037百万円減少したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は2,388百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,601百万円減少いたしました。これは、主に買掛金が1,016百万円減少したこと、短期借入金が362百万円減少したこと及び長期借入金が296百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,070百万円となり、前連結会計年度末に比べて594百万円増加いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益646百万円を計上したこと及び配当金の支払い60百万円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べて359百万円増加し、2,108百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は2,024百万円(前連結会計年度末は234百万円の獲得)となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益1,017百万円の計上、売上債権の減少額2,042百万円及び仕入債務の減少額1,016百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は898百万円(前連結会計年度は470百万円の使用)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出888百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は766百万円(前連結会計年度は489百万円の獲得)となりました。これは、主に、短期借入金の減少額362百万円及び長期借入金の返済による支出336百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

2025年12月期は、中期経営計画最終年度(2026年12月期)の売上高目標である「145億円」に向けた準備の年と位置付けており、これに向けたグループの事業運営体制の強化、プロポーザルプロジェクトの本格展開等を計画しております。

当社グループでは、期首時点のプロジェクトストック(注)の積み上がり、引合い状況に基づく期中の受注獲得予想及びプロポーザルプロジェクトによる売上予想を総合的に勘案し、売上高の見通しを作成しております。

このうち、プロジェクトストック(期首時点で約73億円)については、例年のプロジェクトストックは、上半期分と下半期分の割合が同程度又は上半期分が下半期分を上回る傾向となるところ、2025年12月期においては大きく下半期に偏重しております。このため、2025年12月期第2四半期の売上高は前年を下回る4,600百万円と予想しております。

一方で、当社グループのデザインに対する需要は堅調であり、期中の受注獲得は下半期分を中心に順調に伸びる見通しであること、既に下半期のプロジェクトストックが前年同時期の下半期プロジェクトストックを大きく上回っていること、プロポーザルプロジェクトが本格化すること等から、通期の売上高は前年同期比108.3%の13,300百万円といたしました。

販売費及び一般管理費については、前年からの伸びを抑制しつつも、事業運営体制を強化するための組織再編及び人員の増強等を行う計画です。この結果としての各段階利益の見通しについては、営業利益1,150百万円(前年同期比112.4%)、経常利益1,110百万円(同109.1%)、親会社株主に帰属する当期純利益670百万円(同103.7%)といたしました。

(注) 2025年12月期に計上となる受注残高(契約書等の証憑を取得済みの受注)及び見込み受注残高の合計額をプロジェクトストックとしております。2026年1月以降のプロジェクトストックは含んでおりませんが、業務の進行次第で一部が2025年12月期の売上高となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,787,827	2,147,564
売掛金及び契約資産	3,690,486	1,653,140
商品	104,531	81,854
原材料及び貯蔵品	73,445	134,683
その他	218,340	152,303
流動資産合計	5,874,631	4,169,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	797,195	797,947
減価償却累計額	△112,107	△179,755
建物及び構築物（純額）	685,087	618,191
建設仮勘定	32,134	896,061
その他	343,049	364,716
減価償却累計額	△151,754	△223,885
その他（純額）	191,295	140,831
有形固定資産合計	908,517	1,655,084
無形固定資産		
のれん	145,409	80,783
ソフトウェア	18,821	11,262
ソフトウェア仮勘定	44,990	44,990
その他	—	1,852
無形固定資産合計	209,221	138,887
投資その他の資産		
敷金及び保証金	367,126	360,369
繰延税金資産	49,194	71,923
その他	56,580	62,474
投資その他の資産合計	472,902	494,767
固定資産合計	1,590,640	2,288,739
資産合計	7,465,272	6,458,285

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,578,157	562,075
短期借入金	650,000	287,499
1年内返済予定の長期借入金	336,328	296,040
未払金	68,067	58,659
未払法人税等	322,467	255,857
プロジェクト損失引当金	375	7,100
プロジェクト補償引当金	14,000	7,000
その他	210,231	396,279
流動負債合計	3,179,628	1,870,509
固定負債		
長期借入金	515,061	219,021
資産除去債務	294,978	298,575
固定負債合計	810,039	517,596
負債合計	3,989,667	2,388,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	807,359	807,399
資本剰余金	787,359	787,399
利益剰余金	1,839,896	2,425,744
株主資本合計	3,434,615	4,020,543
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	22,948	31,596
その他の包括利益累計額合計	22,948	31,596
新株予約権	18,040	18,040
純資産合計	3,475,604	4,070,179
負債純資産合計	7,465,272	6,458,285

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	10,702,431	12,276,867
売上原価	7,179,437	8,478,020
売上総利益	3,522,993	3,798,846
販売費及び一般管理費	2,652,385	2,776,043
営業利益	870,608	1,022,803
営業外収益		
受取利息	13	210
受取手数料	173	—
保険解約返戻金	2,676	2,617
還付加算金	995	25
受取補償金	—	20,703
その他	2,015	1,850
営業外収益合計	5,874	25,408
営業外費用		
支払利息	13,062	13,746
支払手数料	6,286	7,182
為替差損	8,717	9,819
その他	0	24
営業外費用合計	28,067	30,772
経常利益	848,415	1,017,439
特別損失		
固定資産除却損	28,408	—
特別損失合計	28,408	—
税金等調整前当期純利益	820,007	1,017,439
法人税、住民税及び事業税	315,676	394,060
法人税等調整額	△11,918	△22,729
法人税等合計	303,757	371,331
当期純利益	516,249	646,107
親会社株主に帰属する当期純利益	516,249	646,107

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	516,249	646,107
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	11,100	8,647
その他の包括利益合計	11,100	8,647
包括利益	527,350	654,755
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	527,350	654,755

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	807,061	787,061	1,373,846	2,967,968
当期変動額				
新株予約権の行使	298	298		597
剰余金の配当			△50,200	△50,200
親会社株主に帰属する当期純利益			516,249	516,249
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	298	298	466,049	466,646
当期末残高	807,359	787,359	1,839,896	3,434,615

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	11,848	11,848	14,905	2,994,722
当期変動額				
新株予約権の行使				597
剰余金の配当				△50,200
親会社株主に帰属する当期純利益				516,249
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,100	11,100	3,134	14,234
当期変動額合計	11,100	11,100	3,134	480,881
当期末残高	22,948	22,948	18,040	3,475,604

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	807,359	787,359	1,839,896	3,434,615
当期変動額				
新株予約権の行使	39	39		79
剰余金の配当			△60,259	△60,259
親会社株主に帰属する当期純利益			646,107	646,107
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	39	39	585,848	585,927
当期末残高	807,399	787,399	2,425,744	4,020,543

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	22,948	22,948	18,040	3,475,604
当期変動額				
新株予約権の行使				79
剰余金の配当				△60,259
親会社株主に帰属する当期純利益				646,107
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,647	8,647	—	8,647
当期変動額合計	8,647	8,647	—	594,575
当期末残高	31,596	31,596	18,040	4,070,179

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	820,007	1,017,439
減価償却費	161,158	147,280
のれん償却額	64,626	64,626
株式報酬費用	3,134	—
受取利息	△13	△210
保険解約返戻金	△2,676	△2,617
支払利息	13,062	13,746
支払手数料	6,286	7,182
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,501,118	2,042,431
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△70,509	9,906
仕入債務の増減額 (△は減少)	418,975	△1,016,082
契約負債の増減額 (△は減少)	38,014	66,390
固定資産除却損	28,408	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	24,034	170,969
その他	106,586	△23,368
小計	109,976	2,497,693
利息の受取額	13	210
利息の支払額	△13,427	△14,033
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	137,593	△458,921
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,156	2,024,950
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△564,408	△888,273
無形固定資産の取得による支出	△8,198	△2,550
敷金及び保証金の差入による支出	△827	△5,618
敷金及び保証金の回収による収入	104,187	110
その他	△1,501	△2,417
投資活動によるキャッシュ・フロー	△470,749	△898,750
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△362,501
長期借入れによる収入	750,000	—
長期借入金の返済による支出	△304,996	△336,328
新株予約権の行使による株式の発行による収入	597	79
支払手数料の支払額	△6,286	△7,682
配当金の支払額	△50,200	△60,259
財務活動によるキャッシュ・フロー	489,114	△766,691
現金及び現金同等物に係る換算差額	863	229
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	253,386	359,736
現金及び現金同等物の期首残高	1,495,635	1,749,021
現金及び現金同等物の期末残高	1,749,021	2,108,758

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

当連結会計年度より、従来、「工事損失引当金」及び「完成工事補償引当金」と表示していたデザイン事業に関する科目名称を、より実態に即した表示とするため、「プロジェクト損失引当金」及び「プロジェクト補償引当金」に変更しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表において「工事損失引当金」に表示していた375千円を「プロジェクト損失引当金」375千円として、「完成工事補償引当金」に表示していた14,000千円を「プロジェクト補償引当金」14,000千円として組み替えております。

前連結会計年度において、「有形固定資産」の「その他」に含めて表示していた「建設仮勘定」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「有形固定資産」の「その他」に表示していた32,134千円を「建設仮勘定」32,134千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、デザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ディスプレイデザイン・ 建築デザイン・その他	オフィスデザイン・プロジェ クトマネジメント・その他	合計
外部顧客への売上高	5,424,076	5,278,354	10,702,431

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ディスプレイデザイン・ 建築デザイン・その他	オフィスデザイン・プロジェ クトマネジメント・その他	合計
外部顧客への売上高	5,907,401	6,369,465	12,276,867

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		連結財務諸表計上額
	デザイン事業	計	
のれん償却額	64,626	64,626	64,626
のれん	145,409	145,409	145,409

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		連結財務諸表計上額
	デザイン事業	計	
のれん償却額	64,626	64,626	64,626
のれん	80,783	80,783	80,783

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	344.27円	403.45円
1株当たり当期純利益	51.41円	64.33円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	51.23円	64.09円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	516,249	646,107
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	516,249	646,107
普通株式の期中平均株式数(株)	10,040,840	10,043,526
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株) (うち、新株予約権(株))	35,688 (35,688)	37,729 (37,729)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。